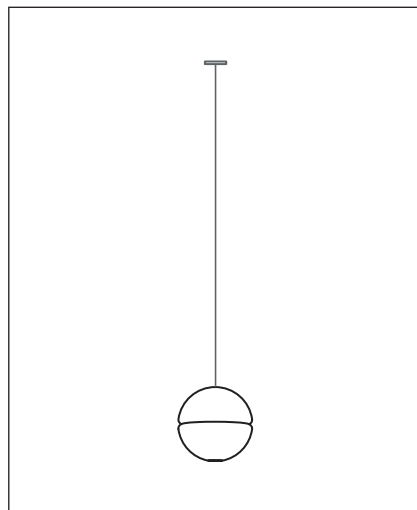


14.1 Flat mini (キセノン仕様) [屋内用ペンダント]

- このたびは、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくご覧のうえ、正しくご使用ください。
- 電源の工事が必要な器具については、専門の工事店におまかせください。
- 万一破損したり、異常を感じた場合は、速やかに電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。
- 電気工事店の方へ**：取り付け工事が済みましたら、この説明書を必ずお客様にお渡しください。
- お客様へ**：この説明書は必ず保管してください。
- 本品の規格及び外観は改良のため予告なく変更する場合がございますが、ご了承ください。



Design by Omer Arbel

取り付けについての安全上のご注意

⚠ 警告	
	<p>火災のおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇電気工事は、電気設備基準にしたがって確実に行ってください。 ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
	<p>落下によるけがのおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇取り付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取り付けは、取り付ける場所の強度を確認し、質量に耐えるところに確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取り付けてください。 ◇器具は指定の取付方向に取付けてください。
	<p>感電のおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。 ◇アース工事が必要な器具は、電気基準設備及び内線既定にしたがって確実に行ってください。
	<p>落下によるけがのおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇取付部のまわりに極端な突出部のある所に、器具を取り付けしないでください。

⚠ 注意

- ◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。
定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと**火災の原因**となります。
- ◇取り付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇灯具の着脱は両手で静かに扱い、取り付けは確実に行ってください。**落下によるけがの原因**となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。**火災の原因**となります。
- ◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。
屋外では使用しないでください。**感電・火災の原因**となります。
- ◇器具取り付けの際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取り付けてください。
メッキや塗装等の**変色や、さびの原因**となります。

▶ テクニカルデータ

器具タイプ	ソケット	使用電圧	周波数	ランプ	質量	調光
キセノン仕様	G4	AC 100V	50Hz/60Hz	12V 10W、81 lm、2600K、CRI 100	2kg	販売店にご相談ください

※キセノンランプ専用トランス同梱。

[仕様] AC100~120V、50Hz/60Hz、12V20~60W


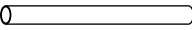



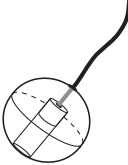
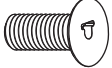

※トランスは、取付灯数に対する必要個数が同梱されています。

※トランスに1台のみを接続すると、低電力によって不具合が生じるおそれがあります。必ず2台以上(上限5台まで)を接続してください。

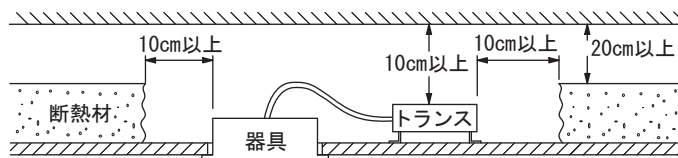
※ランプはこの器具の専用球です。交換の際は販売店でご購入ください。

※キセノン仕様とLED仕様は互換性がありません。

▶ 同梱部品

- | | | | |
|-----------------------------------|--|------------------|---|
| ① ランプ・1個
キセノン球 12V 10W (専用ランプ) |  | ⑥ 保護チューブ・1本 |  |
| ② フランジ固定金具・1個 |  | ⑦ 絶縁スリーブ・2個 |  |
| ③ 取付工具・1個 |  | ⑧ トランス・1個 |  |
| ④ フランジ・1個 |  | ⑨ グローブとコードセット・1組 | |
| ⑤ コードストッパー・1個 |  | | |

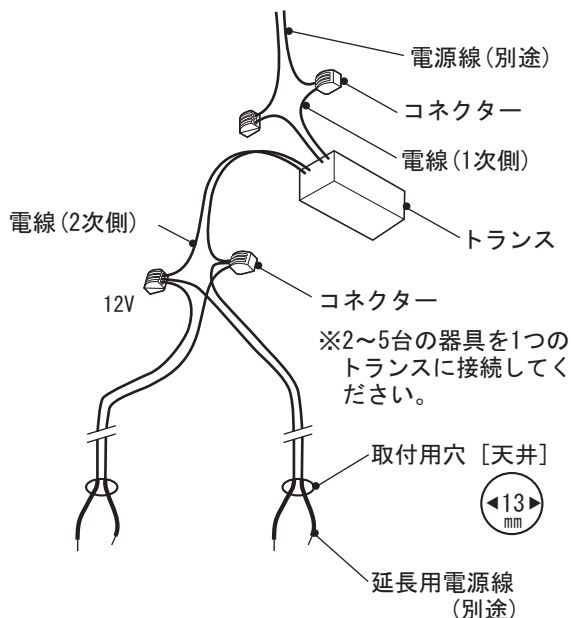
▶ 断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法について



※ 住宅の断熱施工された天井には使用できません。法律で禁じられています。住宅以外の建物に使用するときは、左図のように行ってください。

▶ 取り付け・接続・使用方法

図1 ※1台のトランスに器具2台を接続する場合



トランスからランプまでの延長用電源線の長さは最長9mまでに設定してください。

■ 器具の取り付けの前に

(図1、3ページ・図2参照)

- ・天井点検口付近など、点検できる場所にトランス設置場所を設けてください。
- ・電源線(別途)をトランス設置場所に通しておいてください。
- ・器具の吊下げ位置を決めて、天井にφ13mmの埋込用穴を開けてください。
- ・トランス設置場所から器具取付場所まで、必要であれば、(2次側)延長用電源線(別途)を用意して接続してください。

図2 [天井取付部の詳細図]

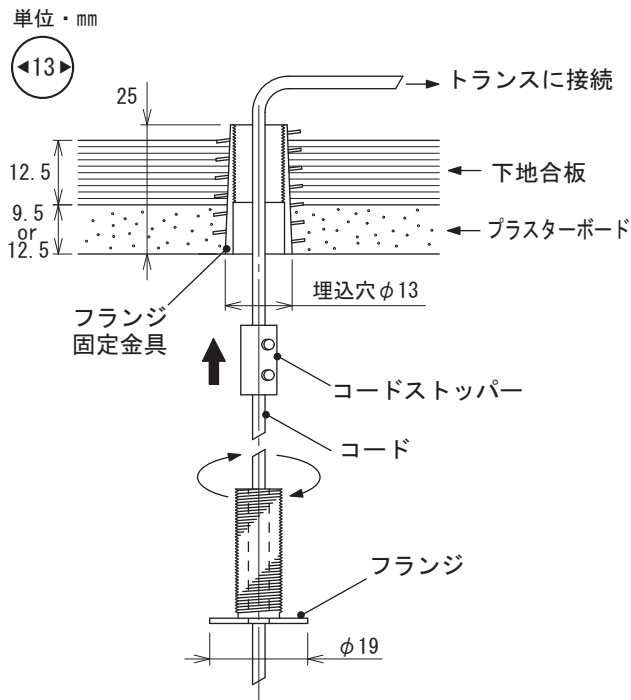


図3

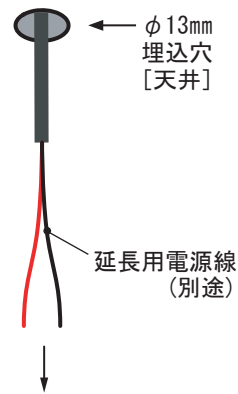


図4

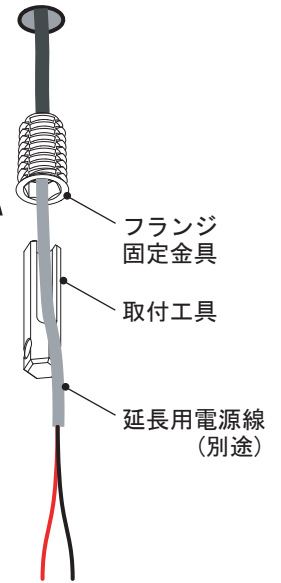


図5

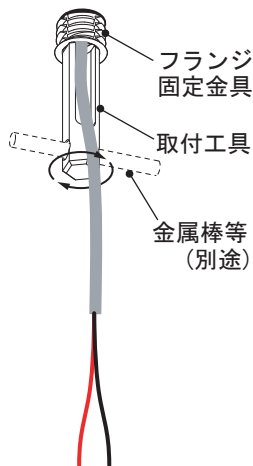


図6

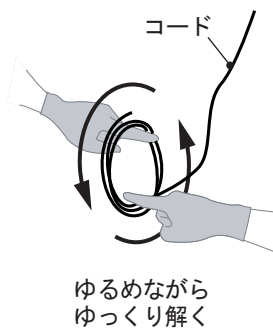


図7

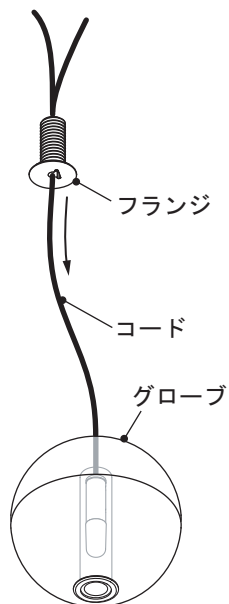
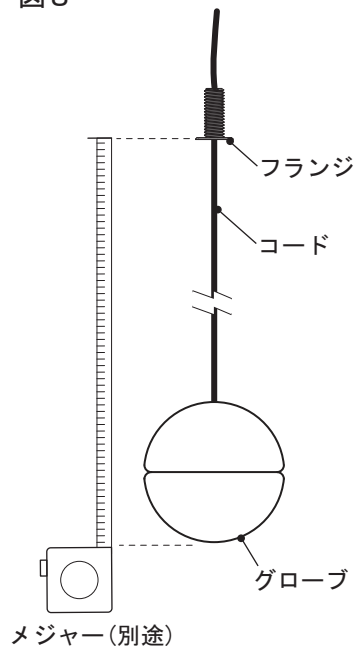


図8



1 埋込穴から延長用電源線を引き出す。(図3参照)

- ・トランスから伸びる延長用電源線(2次側、別途)を埋込穴から引き出してください。

2 フランジ固定金具を取り付ける。(図4・5参照)

- ・フランジ固定金具に延長用電源線を通してください。
- ・取付工具をフランジ固定金具に差し込んでください。
- ・取付工具を回しながら、フランジ固定金具を天井にねじ込んでください。
この際、φ5mm以下の金属棒等(別途)を取付工具の穴に入れて回すとねじ込みやすくなります。

3 コードをゆるめながら、ゆっくりと解く。(図6参照)

- ・コードは繊細です。
巻きに逆らって解くと、折り目ができる可能性がありますので、十分に気をつけてください。

4 フランジにコードを通す。(図7参照)

5 コードの長さを決める。(図8参照)

- ・フランジから下が、コードを吊り下げる長さになります。
- ・吊り下げるコードの長さを、メジャー(別途)で計測しながら決めてください。
- ・長さが決まったら、マスキングテープ等でしるしを付けておいてください。

図 9

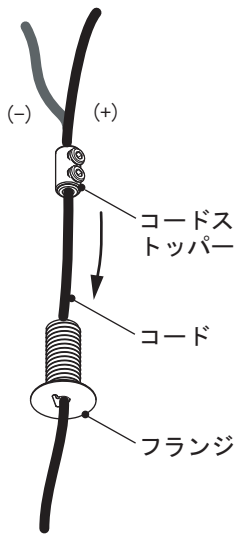


図 10

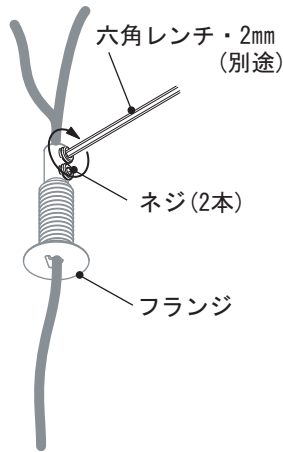


図 11

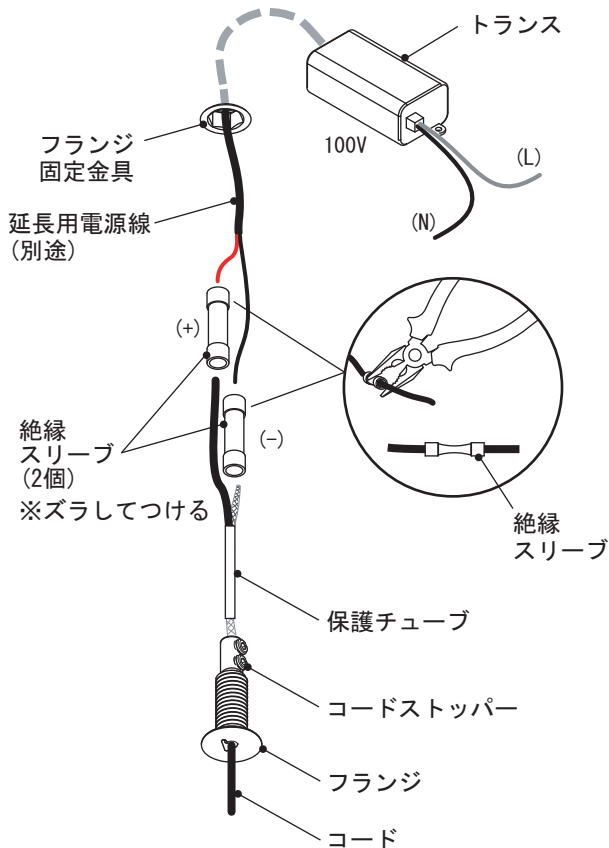
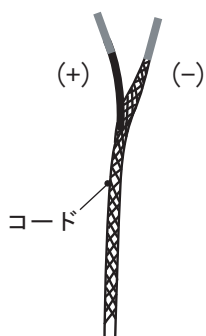
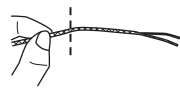







図 12



コードカットの方法		
 <p>① コードを希望の長さにカットします。この時、長さ調整のために余裕を持ってカットして下さい。</p>	 <p>② 2線に分けます。コードを片手でしっかりと持ち、外側の網目状の電線を縮めるようにして緩めます。</p>	 <p>③ 網目状の電線の網目を手で広げます。</p>
 <p>④ 中の絶縁電線を引き出します。</p>	 <p>⑤ 2線に分かれたところです。</p>	 <p>⑥ 網目状の電線を軽くしごき、形を整えます。</p>

6

コードストッパーをコードに通す。(図 9 参照)

- ・コードストッパーはフランジに触れる位置まで通してください。

7

コードストッパーを固定する。(図 10 参照)

- ・六角レンチ(別途)を使ってコードストッパーのネジ(2本)を締め付け、コードにコードストッパーを固定してください。
ネジを締め付けた後、しっかりと固定されているか、確認してください。

8

延長用電源線とコードを接続する。(図 11 参照)

- ・コードの長さが余った場合は、少し余裕をもってカットしてください。(図 12 参照)
- ・コードをカットする際、絶縁スリーブ同士が重ならないよう、各々の電線を 50mm 程ずらしてカットしてください。

※絶縁スリーブ同士が重なると、フランジ固定金具に通せません。

- ・付属の保護チューブをコードにかぶせてください。
- ・延長用電源線(別途)の被覆をむいてから、付属の絶縁スリーブ(2個)を使って、コードと接続してください。

※コードの(+), (-)と、トランスから伸びる電源線(+), (-)同士を正しく接続してください。
接続を間違えると、不点灯及び器具破損の原因となります。

図 13



図 14

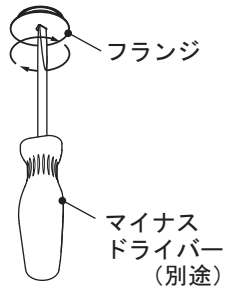


図 15

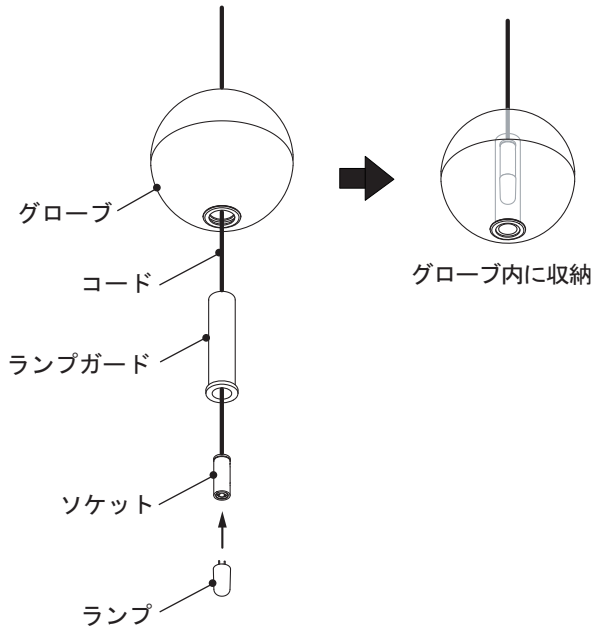
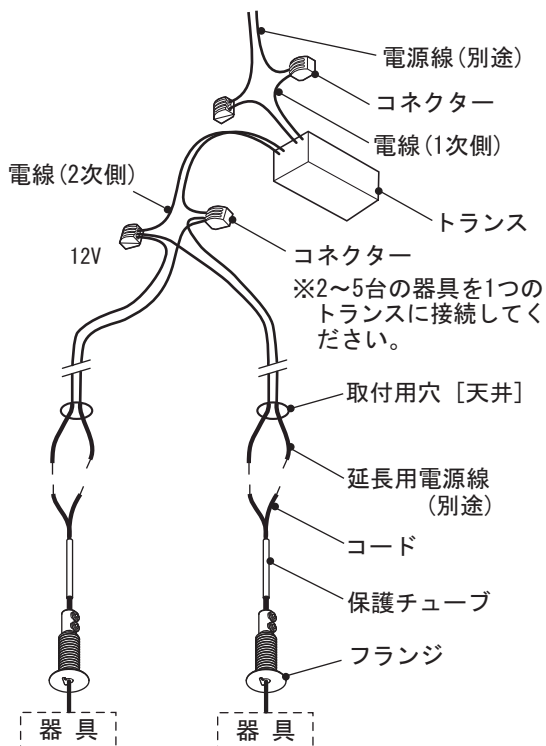


図 16 ※1台のトランスに器具2台を接続する場合



△注意 器具側のコードは網目コードと中の電線コードが、同じコネクターにならないようにしてください。

9

フランジをフランジ固定金具に取り付ける。

(図 13・14 参照)

- ・フランジを持ち上げ、フランジ固定金具に合わせて、ねじ込んでください。
- ・マイナスドライバー(別途)をフランジにある穴に差し込み、ねじ込んでください。

10

ソケットにランプを取り付ける。

(図 15 参照)

- ・グローブとランプガードからソケットを引き出してください。
- ・ソケットにある2つの穴に、ランプのピンを合わせ、真っ直ぐ奥まで差し込んでください。
- ・ランプの取り付けが済んだら、ランプとソケット、ランプガードをグローブ内に収納してください。

【キセノン球 / ランプを扱う際のご注意】

△注意 ランプは素手で触らないでください。
ランプの寿命が短くなる原因となります。

11

トランスに電源線(別途)と延長用電源線(別途)を接続します。

(図 16 参照)

- ・トランスの1次側の電線にコネクターを使って電源線(別途)を接続します。
 - ・トランスと器具をつなぐ延長用電源線(別途)をコネクターを使って2次側の電線に接続してください。
- ※トランスに1台のみを接続すると、低電力によって不具合が生じる場合があります。
必ず2台以上(上限5台まで)を接続してください。
- ※トランスの1次側と2次側を間違えるとショートの原因となり、大変危険です。

【ランプの交換方法】

△注意 電源を切り、ランプの熱が完全に冷めるのを待ってから行ってください。




- ・取付順序 10 を逆の手順で行い、交換してください。

【お手入れ方法】

- ・グローブとフランジは、柔らかい布で優しく拭いてください。
汚れがひどい場合は、水につけてから固く絞った布で拭いてください。
- ・コードについては水拭きしないで、乾いた布で拭いてください。

使用についての安全上のご注意

△ 警告

	火災のおそれがあります <ul style="list-style-type: none">器具を布・紙等でおおったり、カーテン・揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。器具及び取扱説明書に表示されている電源電圧以外で使用しないでください。
	感電のおそれがあります <ul style="list-style-type: none">器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。異常時(煙が出たり、変な臭いがする等)には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談下さい。
	感電・火災のおそれがあります <ul style="list-style-type: none">器具及び部品の改造をしないでください。器具のすきまに、異物(金属類や燃えやすい物等)を差し込まないでください。

△ 注意

- この器具は屋内専用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。屋外では使用しないでください。**感電・火災の原因**となります。
- 器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。**感電・火災の原因**となります。
- 器具の近くに温度の高くなるストーブや発熱体を置かないようにしてください。**器具の変形や火災の原因**となります。
- 点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。**やけどの原因**となります。
- 器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。**器具落下の原因**となります。
- グローブ、シェード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、**落下によるけが・物損の原因**となります。
- 器具は定期的に(6ヶ月程度)保守点検をしてください。ネジや部品のゆるみ、損傷、着脱がないかお調べください。不具合があった場合はそのまま使用しないで、販売店に修理の依頼をしてください。
- 照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。
(一般に照明器具の寿命の目安は10年ですが、周囲環境温度等の使用条件に大きく影響されます。)

お願い

- ぬれた手で器具にさわらないでください。**感電の原因**となります。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・破損の原因**となります。

屋内用

保守とお手入れ

△ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。

- 点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。**やけどの原因**となります。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・破損の原因**となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。
- ぬれた手で器具に触らないでください。

ポッチ 日本総代理店

Studio NOI

スタジオノイ株式会社

107-0062 東京都港区南青山 2-18-2
竹中ツインビル B wing 2F
Tel. 03-5843-0260 Fax. 03-5843-0270

studio-noi.com